

平成25年度採用(一般職大卒) 所属:下関税関支署 監視部門

1. 仕事（職場）について教えてください

下関税関支署の監視部門に所属しています。薬物や銃器、知的財産侵害物品等を取り締まるため、海外から入国する旅客の手荷物検査を行っています。

日本人の方だけでなく、外国の方と接する機会も多いので、日々外国語を学びながら業務を行っています。

2. 仕事の中で印象に残っていることは何ですか？

はじめて検査台（フース）に立ったときのことです。あまりにも緊張して、顔から体、指先まで硬直して会話するのも一苦労だったのを覚えています。

特に外国の方との会話には緊張しましたが、自分が覚えた外国語に対して相手がそれを理解し答えてくれたときの喜びは格別でした。

3. 採用研修について教えてください

採用後、千葉県柏市にある税関研修所で一般職大卒程度は約2ヶ月半採用研修が行われます。全国から同期が集まり、研修中は税関業務や貿易実務、外国語、簿記等について学びます。また、職場訪問やロールプレイも行われます。

新しい環境や初めて会う同期との生活に不安もありましたが、いつの間にか同期とも仲良くなりとても充実した毎日を送ることができました。

4. 税関の魅力、やりがいは何ですか？

多様な業務内容だと思います。税關には、貨物の輸出入の検査を行う通關部門、麻薬探知犬と一緒に取締りを行う部門、輸入された物品の分析を行う部門など、さまざまな部門があります。

専門性を高められるだけでなく、自分の業務の幅を広げられるいい職場だと思います。



5. 新職活動中のみなさんへのメッセージ

私が税關を目指そうと思ったのは、税關の多様な業務や日本の安全・安心な社会を守るために水際取締りに魅力を感じたためです。

多様な分野にチャレンジしたい方、日本の安全と安心に貢献したい方は、ぜひ一度説明会に足を運んでみてください。